



1・2年生 学年末テスト迫る！

2月12日（木）・13日（金）は、学年末テストが行われます。テストまで残された時間は、10日間もありません。テスト範囲については早めに知らせていますが、先週の土曜日や日曜日の学習への取組の様子はどうだったでしょうか。

前号でお知らせしたように、2月はキュビナの強化月間ですが、その配信されたワークブックには、今回の学年末テストの範囲も含まれています。配信されたワークブックについても、誤答の問題については時間を置いてからもう一度取り組み、確実に内容の定着を図る必要があります。教科書の熟読、ノートの見直しなど、丁寧に学習を進めていくことがのぞまれます。

1年間の集大成ともいえる学年末テストには、学習内容の定着度を総合的に評価する大きな役割があります。1年間の成績は、1・2学期の成績に、3学期の成績を反映させて決まります。もちろん、テスト結果だけではなく、日常の授業での取組が大きく加味されますが、1年後、2年後の高校への進学の際には、学年末の通知表の成績が評価対象となります。テスト範囲が広く内容も難しい部分がありますが、投げ出さず残された時間の中で準備（学習）をして、自分の1年間の力を発揮してほしいものです。

風邪やインフルエンザの罹患者が多くなっています

先週末から風邪症状の生徒が多くなり、今週はインフルエンザの罹患者が増えました。

早退している生徒の多くは、朝から熱があるにもかかわらず、とりあえず学校には来ましたが、または、家庭で薬を飲んできたから大丈夫だと思いましたが、という状況です。これらの場合学校に登校しても生徒自身の症状が悪化し、ひいては学級の他の生徒にも感染するおそれがあります。部活動はテスト休み期間が4日（水）からですが、感染拡大予防のために昨日から練習を中止にしました。体調が悪いときは無理をせず家庭でしっかり休養させてください。また、熱が37.5度を超える場合は早めの病院受診をお願いします。

2月3日は節分

節分とは季節の分かれ目で、昔は立春、立夏、立秋、立冬、それぞれ前日のことを節分と言っていたのですが、今は立春の前日を節分と言います。節分に行う豆まきは、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払う儀式です。昔から節分には厄を払い新年の幸せを願う行事が日本各地で行われ、現在も大切にされています。今夜は多くの家庭から、「鬼は外、福は内」の声が聞こえてくることと思います。